



# 急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランスについて 神奈川県所管域の方針

神奈川県 健康危機・感染症対策課

2025年3月21日

- 1 急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランスの目的、対象範囲
- 2 定点医療機関数について
- 3 患者報告のシステム上の入力方法について
- 4 今後のスケジュール（県所管域）
- 5 県所管域の定点医療機関・病原体医療機関へのサポート

## ■資料

- ・厚生労働省HP「急性呼吸器感染症(ARI)」

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/ari.html>

- ・第2回急性呼吸器感染症（ARI）サーベイランスに係る具体的な方針に関する都道府県説明会（定点医療機関向け説明資料、参考資料1）
- ・感染症サーベイランスシステム自治体情報交換会（第3回）（定点報告入力画面説明用資料）

- 1 急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランスの目的、対象範囲
- 2 定点医療機関数について
- 3 患者報告のシステム上の入力方法について
- 4 今後のスケジュール（県所管域）
- 5 県所管域の定点医療機関・病原体医療機関へのサポート

## ①-1 経緯

- 令和6年11月29日、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行規則の一部を改正する省令が公布され、国は令和7年4月7日から『急性呼吸器感染症』を、5類感染症の定点把握疾患に位置づけ報告対象とすることにしました。
- これに伴い、定点医療機関の皆様にご協力いただいている感染症発生動向調査の内容が一部変更されることになりました。

## ①-2 急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランスの目的

各感染症の患者数や病原体等の発生数を集計し、国内の急性呼吸器感染症 (ARI)の発生の傾向や水準を踏まえた、流行中の呼吸器感染症を把握する。

また、新興・再興感染症の発生を迅速に探知する。

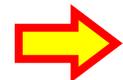
急性呼吸器感染症(Acute Respiratory Infection : ARI)とは

急性の**上気道炎**（鼻炎、副鼻腔炎、中耳炎、咽頭炎、喉頭炎）又は**下気道炎**（気管支炎、細気管支炎、肺炎）を指す病原体による症候群の総称

## ② 急性呼吸器感染症(ARI)定点の対象疾患の範囲

### 届出対象の定義

#### (広義の定義)



感染症法上、想定される急性呼吸器症状を呈する感染症

新型インフルエンザ等感染症

他の臨床症状が主体であるもの、慢性呼吸器感染症、疾患概念の一部に含まれるもの

### 法令上の定義

#### (狭義の定義)



新たに五類感染症に位置づける「急性呼吸器感染症」\*

\*既に感染症法上位置づけられている急性呼吸器症状を呈する感染症を除く「急性呼吸器感染症」

ペスト、SARS、MERS、ジフテリア、鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9、その他)、其他人獣共通感染症(類鼻疽、鼻疽、Q熱、ブルセラ症、ハンタウイルス肺症候群等)

クラミジア肺炎、マイコプラズマ肺炎  
※基幹定点(五類)で把握

百日咳  
※全数(五類)で把握

特定感染症予防指針の対象とする急性呼吸器感染症(ARI)の範囲(赤枠太線)

インフルエンザ、COVID-19、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、ヘルパンギーナ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎  
※定点(五類)で把握

オウム病、レンオネラ症  
※全数(四類)で把握

## ③-1 急性呼吸器感染症(ARI)の症例定義

- ・届出対象の症例定義（広義の定義）

咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から 10日以内の急性的な症状であり、かつ 医師が感染症を疑う 外来症例 ※  
※「発熱の有無を問わない」定義とする。

ここには、特定の感染症の診断が着いた症例も全て含みます。

## ③-2 急性呼吸器感染症(ARI)の法令上の定義

- ・ 法令上の定義 (狭義の定義)

急性呼吸器感染症 (既に五類感染症として位置づけられている急性呼吸器感染症については、重複となるため除く。) を五類感染症に追加する。

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行について」  
(施行通知) (令和6年11月29日感発1129号第1号)

→届出対象の定義とは異なるので注意してください。

なお、**学校の出席停止については変更ありません。** (学校保健安全法施行規則第十九条)

## ④ 届出対象の症例定義に合致する具体的な症例の考え方

全数報告対象の感染症と判明した場合も、症例定義を満たす限り報告をお願いします。（遡って報告数を修正する必要もありません）

再診については、同一患者が同じ週に複数回受診した場合でも、症例定義を満たす限りは、受診のタイミングごとに報告をお願いします（厚生労働省より）。

- 1 急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランスの目的、対象範囲
- 2 定点医療機関数について
- 3 患者報告のシステム上の入力方法について
- 4 今後のスケジュール（県所管域）
- 5 県所管域の定点医療機関・病原体医療機関へのサポート

## 2 定点医療機関数について

### ① 急性呼吸器感染症(ARI)患者定点の設計

保健所管内人口あたり定点数を変更することによって、  
全国の定点数は4,653から2,976になる。

【現行】		【変更後】	
小児科 定点	保健所管内人口	定点数	対象地域数
	~3万	1	21
	3万~7.5万	2	82
	7.5万~	$3 + (\text{人口} - 7.5\text{万}) / 5\text{万} \times 1$	365
	<b>合計</b>	<b>2,918</b>	468
内科 定点	保健所管内人口	定点数	対象地域数
	~7.5万	1	103
	7.5万~12.5万	2	70
	12.5万~	$3 + (\text{人口} - 12.5\text{万}) / 10\text{万} \times 1$	295
	<b>合計</b>	<b>1,735</b>	468
		<b>4,653</b>	
小児科 定点	保健所管内人口	定点数	対象地域数
	~11.5万	1	157
	11.5万~18.5万	2	71
	18.5万~	$3 + (\text{人口} - 18.5\text{万}) / 7.5\text{万} \times 2$	240
	<b>合計</b>	<b>1,687</b>	468
内科 定点	保健所管内人口	定点数	対象地域数
	~15万	1	195
	15万~25万	2	94
	25万~	$3 + (\text{人口} - 25\text{万}) / 10\text{万} \times 2$	179
	<b>合計</b>	<b>1,289</b>	468
		<b>2,976</b>	

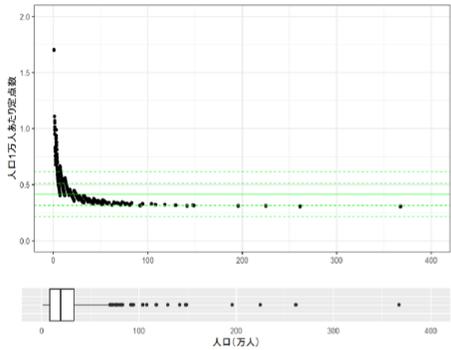
※1 定点数に小数が含まれる場合、小数点以下切り捨てとする。現行については、地域によっては切り上げとして運用している地域もある。  
 ※2 定点数に小数が含まれる場合、小数点以下切り捨てとする。

## ① 急性呼吸器感染症(ARI)患者定点の設計

「人口1万人当たりの定点数」のバラツキの程度は小さくなり、「発生動向」の再現性も確認された。

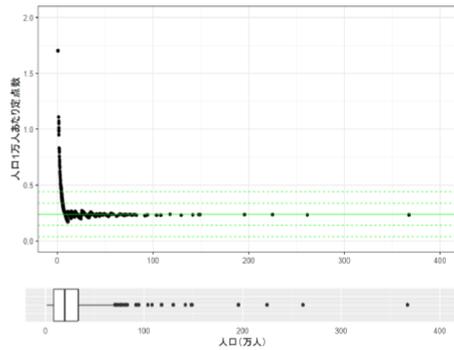
人口1万人当たりの定点数に関する考察

① 現行パターン



人口1万人あたり定点数 (全地域数 468)	
最小値	0.305
25%点	0.366
<b>中央値</b>	<b>0.414</b>
平均値	0.466
75%点	0.510
最大値	1.701

② 検討パターンA

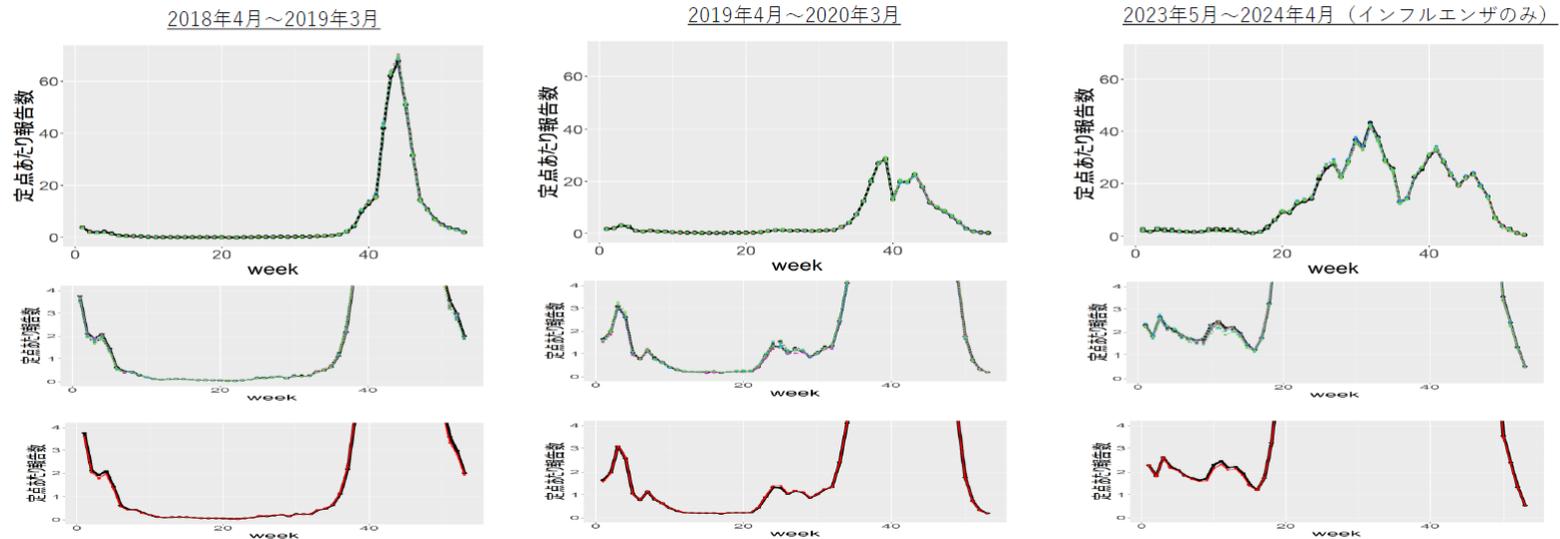


人口1万人あたり定点数 (全地域数 468)	
最小値	0.175
25%点	0.228
<b>中央値</b>	<b>0.238</b>
平均値	0.292
75%点	0.263
最大値	1.701

定点数を変更した場合における週別発生動向把握の再現性確認

全国 (小児科のみ)

※現行パターン: 2,918 定点, パターンA: 1,687 定点



< 第89回厚生科学審議会感染症部会参考資料1より >

### ② 急性呼吸器感染症(ARI)病原体定点の設計

- 急性呼吸器感染症(ARI)患者定点の約10%を選定する。※
- 患者報告や病原体提出の実績がある小児科定点及びインフルエンザ／COVID-19定点を、優先的に急性期呼吸器感染症(ARI)定点及び病原体定点として指定する。

※感染症発生動向調査事業実施要綱より

急性呼吸器感染症病原体定点の選定に当たっては、

- 小児科定点から10%以上
- 内科定点から10%以上

とする。

### ③ 県内の患者・病原体定点数

急性呼吸器感染症（ARI）サーベイランス開始に伴う  
定点数変更の見込み

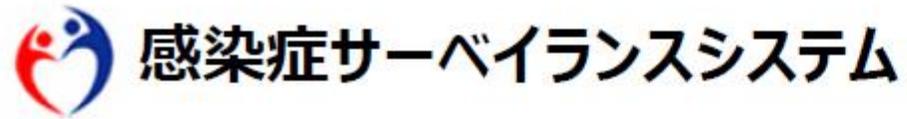
保健所	小児科 患者定点	小児科※ 病原体定点	内科 患者定点	内科※ 病原体定点
県域	50→28	5→4	31→21	2→2
横浜市	94→51	8→5	59→39	4→4
川崎市	37→37	7→7	24→24	7→7
相模原市	30→10	1→1	9→7	4→4
横須賀市	9→5	1→1	5→4	1→1
藤沢市	9→9	0→0	6→6	1→1
茅ヶ崎市	7→4	1→1	4→3	0→0
県内計	236→144	23→19	138→104	19→19

※原則として小児科、内科を標榜する病原体定点のこと。

小児科病原体定点は原則として小児科病原体定点+インフルエンザ病原体定点（今後はARI病原体定点）である。

内科病原体定点はARI病原体定点である。

- 1 急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランスの目的、対象範囲
- 2 定点医療機関数について
- 3 患者報告のシステム上の入力方法について
- 4 今後のスケジュール（県所管域）
- 5 県所管域の定点医療機関・病原体医療機関へのサポート



急性呼吸器感染症定点にかかる  
システム上の入力方法について  
医療機関向け  
・医療機関（定点）

「4. CSVインポートによる入力」は割愛します

2025年3月7日

### 3 患者報告のシステム上の入力方法について

初回報告：4/14（月）に第15週(4月7日～4月13日)分を報告

#### (参考) 「急性呼吸器感染症定点」の前提情報の整理

「急性呼吸器感染症」の症例定義  
 咳嗽(がいそう)、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁(びじゅう)、鼻閉(びへい)のいずれか1つの症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例

新しい様式には、  
 上記に該当する数を  
 「急性呼吸器感染症」の欄に記入する

別記様式6-2

通報

感染症発生動向調査（急性呼吸器感染症定点）（案）

調査期間 令和 年 月 日 ~ 年 月 日 医療機関名:

		0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	合計
急性呼吸器感染症	男													
	女													

※既存の報告様式も引き続き使用する

例) 「小児科定点」「急性呼吸器感染症定点」の両方に指定された医療機関は、新規様式1枚+既存様式2枚の3枚提出が必要

<p>別記様式6-2</p> <p style="text-align: right;">通報</p> <p style="text-align: center;">感染症発生動向調査（インフルエンザ/COVID-19定点）</p> <p>調査期間 令和 年 月 日 ~ 年 月 日 医療機関名:</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>0~5歳</th> <th>6~11歳</th> <th>1歳</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10~14</th> <th>15~19</th> <th>20歳以上</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">インフルエンザ (流行性感冒)</td> <td>男</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>女</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)</td> <td>男</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>女</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>			0~5歳	6~11歳	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10~14	15~19	20歳以上	合計	インフルエンザ (流行性感冒)	男																女																新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	男																女																<p>別記様式6-1</p> <p style="text-align: right;">通報</p> <p style="text-align: center;">感染症発生動向調査（小児科定点）</p> <p>調査期間 令和 年 月 日 ~ 年 月 日 医療機関名:</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>0~5歳</th> <th>6~11歳</th> <th>1歳</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10~14</th> <th>15~19</th> <th>20歳以上</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">B型肝炎ウイルス感染症</td> <td>男</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>女</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">麻疹</td> <td>男</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>女</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">A群溶血性レンサ球菌感染症</td> <td>男</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>女</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">感染性胃腸炎</td> <td>男</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>女</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>			0~5歳	6~11歳	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10~14	15~19	20歳以上	合計	B型肝炎ウイルス感染症	男																女																麻疹	男																女																A群溶血性レンサ球菌感染症	男																女																感染性胃腸炎	男																女															
		0~5歳	6~11歳	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10~14	15~19	20歳以上	合計																																																																																																																																																																																																																									
インフルエンザ (流行性感冒)	男																																																																																																																																																																																																																																								
	女																																																																																																																																																																																																																																								
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	男																																																																																																																																																																																																																																								
	女																																																																																																																																																																																																																																								
		0~5歳	6~11歳	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10~14	15~19	20歳以上	合計																																																																																																																																																																																																																									
B型肝炎ウイルス感染症	男																																																																																																																																																																																																																																								
	女																																																																																																																																																																																																																																								
麻疹	男																																																																																																																																																																																																																																								
	女																																																																																																																																																																																																																																								
A群溶血性レンサ球菌感染症	男																																																																																																																																																																																																																																								
	女																																																																																																																																																																																																																																								
感染性胃腸炎	男																																																																																																																																																																																																																																								
	女																																																																																																																																																																																																																																								

※自治体からあらかじめ「急性呼吸器感染症定点」として指定された医療機関以外は報告する必要はありません。<sup>2</sup>

## 1. 「急性呼吸器感染症定点」(合計数の報告)の入力先サブシステム

- 「急性呼吸器感染症定点」の合計数の報告※は、インフルエンザ/COVID-19などの入力を行っている「感染症発生動向調査サブシステム」とは別のサブシステム（異常事象検知サーベイランスサブシステム）で行います。
- なお、引き続き「インフルエンザ/COVID-19定点」「小児科定点」の入力も必要です。
- 本資料では、急性呼吸器感染症定点（合計数の報告）のシステム入力方法について説明します。  
※本資料上、「急性呼吸器感染症定点（合計数の報告）」として説明します。

報告内容が異なるため  
両方への入力が必要です

インフルエンザ/COVID-19、小児科定点対象疾病

○感染症発生動向調査サブシステムで報告

インフルエンザ

性別 〇ヶ月

RSウイルス感染症

性別	〇ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳
男	<input type="checkbox"/>									
女	<input type="checkbox"/>									

COVID-19

性別 〇ヶ月

咽頭結核熱

性別	〇ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳
男	<input type="checkbox"/>									
女	<input type="checkbox"/>									

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

急性呼吸器感染症定点（合計数の報告）

○異常事象検知サーベイランスサブシステムで報告

サーベイランス情報編集 - サマリ

サーベイランス基本情報

サーベイランス名	定点報告-急性呼吸器感染症定点(合計数の報告)		
実施主体	国	報告機関	国々
報告方式	サマリ方式	報告期間	2024年01月01日 ~ 2024年12月31日
報告内容	医療機関等	報告レベル	県別
報告日		報告体種別	保健所
報告対象	特定機関	報告対象	県内
報告対象種別		報告開始日	

報告情報

任意情報

ゼロクリア

	性別	合計
急性呼吸器感染症(インフルエンザ、COVID-19、小児科定点対象疾病(RSウイルス感染症等)を含む合計数を報告)	男	<input type="checkbox"/>
	女	<input type="checkbox"/>

※感染症発生動向調査サブシステムにおける定点報告の方法は、ヘルプガイドに掲載の簡易操作マニュアルをご確認ください。 3

## 2. 異常事象検知サーベイランスサブシステムのメインメニューの表示方法

- メインメニューは、ホーム画面左側のナビゲーションメニューにある[異常事象検知サーベイランス]を選択すると表示されます。「急性呼吸器感染症定点（合計数の報告）」は、「サーベイランス情報 登録・照会」の[登録／編集]リンクから行います。入力は、画面操作とCSVインポート、どちらの方法でも行うことができます。

①ログイン後のホーム画面より

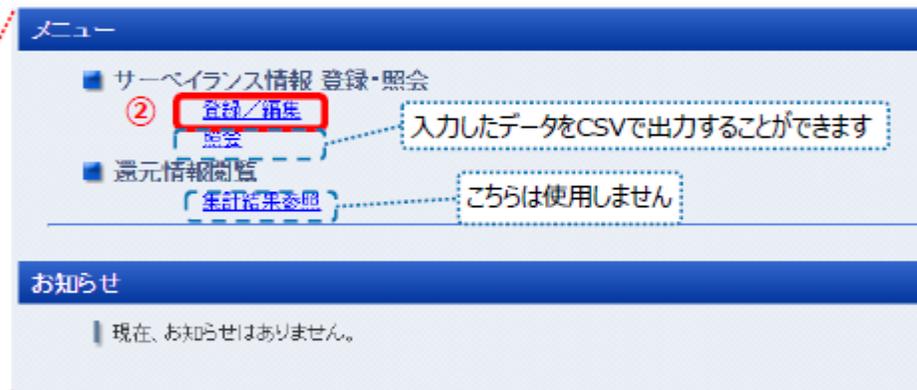
[異常事象検知サーベイランス]を選択する。



### 入力方法の説明

- ・ 画面操作による入力…5～6ページ
- ・ CSVインポートによる入力…7～9ページ

②「サーベイランス情報 登録・照会」の[登録／編集]リンクをクリックする。



### 参考：異常事象検知サーベイランスサブシステムでの「戻る」操作

- ・ 異常事象検知サーベイランスサブシステムでは、前画面に戻る際に、ブラウザの戻るボタン（[←]）を使用できます。



# 3 患者報告のシステム上の入力方法について

## 3. 画面操作による入力 (1/2)

- 画面操作により入力する場合は、表示されたサーベイランスの一覧から[定点報告・急性呼吸器感染症定点(合計数の報告)]リンクを選択し、登録状況確認画面に表示される報告週から入力したいリンクを選択して、入力画面を表示します。

①サーベイランス情報一覧から  
[定点報告・急性呼吸器感染症定点(合計数の報告)]  
リンクを選択する。

②登録状況確認画面に表示される報告週から、入力したい報告週リンクを選択する。

サーベイランス情報 登録・照会>登録/編集

サーベイランス一覧

サーベイランス情報一覧  
サーベイランス名をクリックしてください。

サーベイランス名	実施主体	報告方式	報告周期	登録状況
<a href="#">*サテシステム移行済 暑熱定点(インフルエンザ入院)</a>	国	ラインリストニング方式	週次	2008年 2009年
<a href="#">定点報告・暑熱定点(COVID-19入院)</a>	国	ラインリストニング方式	週次	2023年 2024年
<b>① 定点報告・急性呼吸器感染症定点(合計数の報告)</b>	国	サマリ方式	週次	2025年 2026年

サーベイランス情報 登録・照会>登録/編集

登録状況確認 - サマリ

サーベイランス基本情報

サーベイランス名	定点報告・急性呼吸器感染症定点(合計数の報告)		
実施主体	国		
報告方式	サマリ方式	報告周期	週次
開始時期	2025年01月01日 ~ 2026年12月31日	登録時期	2025年01月01日 ~ 2026年12月31日
報告レベル	医療機関等	確認レベル	県市

登録状況

報告担当組織: マスト病院  
指定週を基準に表示する  年  週

CSVファイル指定  ファイルが選択されていません

登録状況一覧

<< 先週前 | 前頁 | 次頁 | 最終頁 >>

報告週	登録/確認ステータス
<b>② 2025年10週</b>	未登録

<< 先週前 | 前頁 | 次頁 | 最終頁 >>

**重要!!**

- 自治体が報告内容を確認すると、登録/確認ステータスが「確認済み」となります。自治体での集計作業に影響がありますので、「確認済み」となっているデータの修正が必要な場合は、修正を行う前に管轄の保健所に連絡してください。

報告週	登録/確認ステータス
2025年10週	確認済み

登録状況が表示されます。

次ページへ

## 3. 画面操作による入力 (2/2)

- 入力画面が表示されるので、紙の様式と同様、性別と年齢区分ごとに情報を入力し、[更新]ボタンで情報を保存します（画面を表示した段階で「0」が入力されているため、患者数が1以上の欄を半角数字で更新します）。確認画面が表示されたら入力完了です。

③入力欄に必要な情報を入力して、**[更新]**ボタンで情報を保存します。  
 ※備考が必須項目となっているため、特記事項がない場合も「入力済み」などを入力してください。

**参考：キーボード操作によるセルの移動方法**

- 右のセルに移動する時は「Tab」キーで、左のセルに移動する時は「Tab」+「Shift」キーを使用します。
- 矢印キーによるセルの移動は使用できません。

入力されている値をすべて0にリセットします。      入力不要です。

	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

備考(必須)

備考欄が必須項目となっているため、特記事項がない場合も「入力済み」などを入力してください。

性別と年齢区分別に入力します。  
 ※半角数字で入力してください。  
 ※男女別の合計欄はありません。

③ [更新]

④登録処理が完了すると、確認画面が表示されます。[確認]ボタンを押して表示される登録状況一覧でも、入力した週の登録/確認ステータスが「確認待ち」となっていることが確認できます。

確認画面

更新完了しました。

[確認]

登録状況一覧

<< 先週前頁 次頁 最終頁 >>

報告週	登録/確認ステータス
2025年10週	確認待ち

# 3 患者報告のシステム上の入力方法について

< NESID 上での報告が難しい場合 >

県域では紙の様式を用意しています。

代行入力可能ですので保健所にご相談ください。

(別記様式 3-1) 報告先: 保健福祉事務所/センター 保健予防課 FAX メールアドレス 週報

感染症発生動向調査 (小児科定点用 神奈川県)

調査期間 令和 年 月 日 ~ 年 月 日 医療機関名:

『咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか 1 つ以上の症状を呈し、発症から 10 日以内の急性的な症状であり、かつ感染症を疑う外来症例』をご報告ください

<小児科・内科定点共通>		0歳	1~4歳	5~9	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳以上	合計
急性呼吸器感染症	男													
	女													

<小児科定点>		0~5歳	6~11歳	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10~14	15~19	20歳以上	合計
RSウイルス感染症	男															
	女															
咽頭結膜熱	男															
	女															
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	男															
	女															
感染性胃腸炎*	男															
	女															
水痘	男															
	女															
手足口病	男															
	女															
伝染性紅斑	男															
	女															
突発性発しん	男															
	女															
ヘルパンギーナ	男															
	女															
流行性耳下腺炎	男															
	女															

\* 腸炎性胃腸炎については、発症の旬別に属する疾患に分類して報告を要し、又は発生を解明した場合には報告を行うこと。

<小児科・内科定点共通>		0~5歳	6~11歳	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳以上	合計
インフルエンザ**	男																					
	女																					
新型コロナウイルス感染症***	男																					
	女																					

\*\* 高インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。  
\*\*\* 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス (令和二年一月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限り。) であるものに限り。

(別記様式 3-2) 報告先: 保健福祉事務所/センター 保健予防課 FAX メールアドレス 週報

感染症発生動向調査 (急性呼吸器感染症定点・内科定点用 神奈川県)

調査期間 令和 年 月 日 ~ 年 月 日 医療機関名:

『咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか 1 つ以上の症状を呈し、発症から 10 日以内の急性的な症状であり、かつ感染症を疑う外来症例』をご報告ください

<小児科・内科定点共通>		0歳	1~4歳	5~9	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳以上	合計
急性呼吸器感染症	男													
	女													

<小児科・内科定点共通>		0~5歳	6~11歳	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳以上	合計
インフルエンザ**	男																					
	女																					
新型コロナウイルス感染症***	男																					
	女																					

\*\* 高インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。  
\*\*\* 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス (令和二年一月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限り。) であるものに限り。

- 1 急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランスの目的、対象範囲
- 2 定点医療機関数について
- 3 患者報告のシステム上の入力方法について
- 4 今後のスケジュール（県所管域）
- 5 県所管域の定点医療機関・病原体医療機関へのサポート

# 4 今後のスケジュール（県所管域）

月	日	月	火	水	木	金	土	
3月	2	3	4	5	6	7	8	
	9	10	11 県医師会あて説明会	12	13	14	15	
	16	17	18	19	20	21 郡市医師会 定点医療機関 あて説明会	22	
	23	24	25	26	27	28 ARI定点指定報告 (各HWC→県庁)	29	
	30	31	1	2	3	4 ARI定点指定報告 (県庁→厚労省)	5	
	14週（3/31～4/6） 既存の定点医療機関： <u>解除日（4月7日）</u>							
4月	6	7 ARI集計開始	8	9	10 ARIシステム リリース	11	12	
	※4/7の報告をもって解除							
	15週（4/7～4/13） 新定点医療機関： <u>指定日（4月7日）</u>							
	13	14	15	16	17	18	19	

- 1 急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランスの目的、対象範囲
- 2 定点医療機関数について
- 3 患者報告のシステム上の入力方法について
- 4 今後のスケジュール（県所管域）
- 5 県所管域の定点医療機関・病原体医療機関へのサポート

☆本事業開始後は、県および保福・センターとしても、定点医療機関をバックアップし、サーベイランス体制の構築に取り組んでまいりますので、ご理解・ご協力のほどお願い申し上げます。

- ・サーベイランス体制についての質問は、保福・センターだけでなく、必要時は本庁でも回答します。  
(担当部署：神奈川県健康危機・感染症対策課)
- ・4月7日のサーベイランス開始後も、個別の症例について、定点医療機関から各保健所・センターあてに相談いただくことが可能です。